

はじめに

資料中の役割分担は、システム構築作業における役割分担を示すものである。
主担当の表示については、原則であり、主担当以外も協力して作業にあたるものである。

以下、役割分担を示す上での担当者の一覧、及びマークである。

担当名	担当者
業務システム	業務システムを導入する原課、及び構築ベンダー
デジタル政策室	共通基盤システムを統括する情報政策室
共通基盤	共通基盤システムの構築ベンダー
統合運用	統合運用の担当
端末機器導入業者	端末機器を導入する業者
NWSI	ネットワークの導入ベンダー

マーク	役割
○	主担当

1. サーバ構築

範囲	項番	作業	担当			
			業務	デジタル政策室	共通基盤	統合運用
業務アプリケーション	1	全構築作業	○			
業務ミドルウェア	2	全構築作業	○			
システム監視ミドルウェア	3	監視対象の提示 ・業務システムの安定稼働に必要な監視項目を申請する。 ・監視対象は、リソース（CPU使用率、ディスク使用率等）とアライブ（OSやサービス等） ※性能監視は除外	○			
	4	監視設計 ・提示された監視が可能か判断する。			○	
	5	監視設定追加 ・設計に基づき監視設定を実施する。				○
	6	監視確認 ・設定した値が正しく監視できているかの確認を行う。				○
	7	閾値※1変更依頼 ・閾値の変更が必要になった場合、再申請を行う。	○			
	8	閾値※1変更・確認 ・閾値の変更作業を行う。 ・変更した閾値が正しいか確認を行う。				○
ゲストOS	9	必要なリソースの提示 ・業務システムに必要なリソース（CPUコア数、メモリ・ストレージ容量等）を提示する。	○			
	10	リソース設計（ゲストOS） ・提示されたリソースに基づき、物理的な割り当てやOSのパラメータ設計を行う。			○	
	11	OSインストールとOSパッチ適用 ・設計に基づきゲストOSの設定を行う。 ・パッチの適用を行う。 ・業務システムにローカルアカウント（Administrators）を提供する。 ・業務システムにドメインの一般ユーザのアカウントを提供する。			○	
	12	業務システム固有のOSパラメータ見直し ・提供されたゲストOSを業務システムに合わせてドライブ設定等のパラメータを変更する。 ・業務システムで必要なグループポリシーを設定する。 ・業務システムに必要なアカウントを追加する。	○			
仮想（ハイパーバイザー）	13	リソース設計（ハイパーバイザー）			○	
	14	リソース割り当て			○	
ハードウェア	15	リソース設計（物理割り当て用）			○	
	16	物理割り当て（主にストレージ）			○	

※1 閾値とはCPU、メモリ、ディスク等の使用率に対して、警告を行う値

2. SJ端末

範囲	項番	作業	担当					
			業務	先行業務	デジタル政策室	共通基盤	統合運用	端末導入業務
端末調達	1	必要な端末の申請 ※1	○					
	2	端末機器の調達仕様書作成 ※1			○			
	3	機器調達 ※1			○			
設計	4	端末設定手順書の提示 ・共通基盤システムや先行業務システムが設定済みの端末情報を業務システムへ提示する。			○			
	5	業務システムの端末設定手順書の提示 ・提示された共通基盤システムや先行業務システムの端末設定を確認し、自身の業務システムの端末設定と比較して差異を判断する。 ・差異を考慮して端末設定手順書を提示する。	○					
	6	端末設置場所の調整 ・端末の設定場所をデジタル政策室と調整する。	○					
	7	端末設置場所のネットワーク、電源確認 ・必要があれば電源やネットワークの見直しを実施する。			○			
構築	8	端末マスターの作成 ・提示された端末設定手順書に従って、端末マスターを作成する。 ・業務システム以外の動作確認を実施する。						○
	9	端末マスターのドメイン参加 ・作成された端末マスターをドメインに参加させる。						○
	10	端末マスター作成作業 ・ドメインの端末作成用ユーザ作成する。 ・マスタ作成のポリシー検証する。			○			
	11	端末マスターの動作確認 ・作成された端末マスターの動作確認を実施する。 ・すべての動作確認ができた時点で承認する。	○	○※2			○※3	
	12	端末の複製(キッティング) ・端末展開用の複製作業を実施する。 ・手順に従ってドメインに参加する。						○
端末展開	13	端末展開						○
	14	端末展開後の業務特有作業 ※プリンタ、バーコードリーダー、スキャナ等の設定	○					
	15	端末展開後の動作確認	○	○※2				○
端末障害	16	障害の1次切り分け ・利用者からの障害通報を受ける					○	
	17	端末故障対応 ・ハード的な障害の対応を行う。 ・端末マスターから複製して設置までの対応も行う。						○
	18	業務システム個別障害対応 ・業務システムの固有障害への対応を実施する。	○	○※2		○※2		
端末操作の問い合わせ	19	QA対応(1次受付)					○	

※1 プリンタも同様 ※2 必要があれば ※3 共通基盤の動作確認(認証等)

3. SA端末

範囲	項番	作業	担当					
			業務	先行業務	デジタル政策室	共通基盤	統合運用	端末導入業務
端末調達	1	必要な端末の申請 ※1	○					
	2	端末機器の調達仕様書作成 ※1			○			
	3	機器調達 ※1			○			
設計	4	端末設定手順書の提示 ・共通基盤システムのシンクライアント設定手順書を提示する。 ※シトリックスレシーバーのインストール手順書			○			
	5	端末設置場所の調整 ・端末の設定場所をデジタル政策室と調整する。	○					
	6	端末設置場所のネットワーク、電源確認 ・必要があれば電源やネットワークの見直しを実施する。			○			
構築	7	端末マスターの作成 ・提示された端末設定手順書に従って、端末マスターを作成する。 ・業務システム以外の動作確認を実施する。			○			
	8	端末へのシンクライアント設定 ・提示されたシンクライアント設定手順書を用いて設定を行う。						○
	9	端末マスターの動作確認 ・作成された端末マスターの動作確認を実施する。 ・すべての動作確認ができた時点で承認する。	○	○※2			○※3	
	10	端末の複製(キッティング) ・端末展開用の複製作業を実施する。 ・手順に従ってドメインに参加する。						○

端末展開	11	端末展開					○
	12	端末展開後の業務特作作業 ※プリンタ、バーコードリーダー、スキャナ等の設定					○
	13	端末展開後の動作確認	○	○※2			○
端末障害	14	障害の1次切り分け（ヘルプデスク） ・利用者からの障害通報を受ける			○		
	15	端末故障対応 ・ハード的な障害の対応を行う。 ・端末マスターから複製して設置までの対応も行う。					○
	16	業務システム個別障害対応 ・業務システムの固有障害への対応を実施する。	○	○※2		○※2	
端末操作の問い合わせ	17	QA対応(1次受付)（ヘルプデスク）			○		

※1 プリンタも同様 ※2 必要があれば ※3 共通基盤の動作確認(認証等)

4. ネットワーク関連

範囲	項番	作業	担当				
			業務	デジタル政策室	共通基盤	統合運用	NWSI
ネットワーク設計	1	NWリソース(IPアドレス等)の申請 ・必要なIPアドレスを申請する。	○				
IPアドレス管理	2	IPアドレスの全体管理 ・プールの払い出し		○			
	3	IPアドレスの払い出し ・申請に基づきIPアドレスをプールから払い出しを行う。				○	
ゲストOS	4	IPアドレスの設定 ・申請に基づきゲストOSへIPアドレスの設定を行う。			○		
	5	IPアドレスの設定 ・クラスタ構成時のフローティングIPアドレス等の業務特有の設定を行う。	○				
負荷分散装置	6	負荷分散装置の設定提示 ・負荷分散装置を利用する場合に申請を行う。 ・負荷分散の対象サーバ、分散手法等を申請する。	○				
	7	負荷分散装置の設定 ・申請に基づき負荷分散装置の設定を実施する。				○	
	8	負荷分散の動作確認 ・正常に分散されていることを確認。 ・分散ノードの障害時の動作確認を実施。	○				
ネットワーク機器 ※1	9	スイッチ設計 ・ネットワークに大きな変更が発生した場合に設計を行う。					○
	10	スイッチ設定 ・設計に基づきスイッチの設置と設定を行う。					○
	11	業務システムの動作確認	○				

※1 業務専用の機器が追加された場合

※2 ネットワーク機器の設定変更

5. 開発関連

範囲	項番	作業	担当		
			業務	デジタル政策室	共通基盤
共通基盤説明会	1	最適化方針説明		○	
	2	活用方針の説明 ・全体説明会を実施 ・必要があれば個別で説明会を実施する。			○
共通基盤理解	3	ガイドラインの提示 ・業務システムの開発業者が決定した後に提示する。		○	
	4	各種資料の熟読	○		
	5	QA対応 ・ガイドラインについてのQA対応を実施する。			○
共通基盤利用申請	6	各種申請シート記入 ・共通基盤システムで利用する機能を申請する。	○		
	7	申請シートレビュー ・申請に基づき機能の利用可否を判断する。		○	
	8	申請シート確認 ・申請内容に問題がないか確認する。			○
開発環境	9	開発サーバ手配と設定	○		
	10	開発クライアント手配と設定	○		
	11	開発時セキュリティ対策設計	○		
	12	開発室利用申請	○		
	13	開発室利用対応		○	
	14	開発機器のネットワークへの接続申請	○		
	15	開発機器のネットワークへの接続許可		○	

6. 基盤機能利用関連

範囲	項番	作業	担当			
			業務	デジタル政策室	共通基盤	統合運用
認証機能	1	シングルサインオンの対応 ・ユーザIDの取得 ・セキュリティ対応 ※1 ・画面サイズ調整	○			
	2	利用者認証 ・生体認証により利用者本人であることの確認			○	
	3	業務システムの利用に関する認可 ・業務システムの権限制御	○			
	4	開発者用ユーザの申請 ・検証環境利用等	○			
	5	開発者用ユーザの承認		○		
データ連携	6	必要なデータの提示 ・他業務システムから取得したいデータを提示 ・レイアウト、連携頻度、データ量等を提示	○			
	7	提供できるデータの提示 ・他業務システムへ提供できるデータを提示 ・レイアウト、連携頻度、データ量等を提示	○			
	8	連携インタフェース案の提示 ・インタフェース案を作成して業務システムへ提示			○	
	9	業務システム間での調整とインタフェース案への反映 ・共通基盤から提示されたインタフェース案をベースに業務システム間で齟齬がないか調整 ・特にデータ項目の意味に齟齬がないか確認 ・決定したインタフェースを共通基盤へ提示	○			
	10	インタフェースに基づいたデータ連携の構築(共通基盤)			○	
	11	インタフェースに基づいたデータ連携の構築(業務システム) ・データ授受インタフェースを構築する。	○			
	12	連携テストを計画の立案 ・業務毎に連携テストの計画を立案。	○			
	13	連携テストを計画の確認 ・業務から提出された連携テストの計画を確認。 ・計画に合わせて支援タイミングを決定。			○	
	14	連携テストを実施 ・データの連携テストを実施。	○			
	15	連携テストを支援 ・業務システムで実施されるデータ連携テストを支援			○	
	16	整合性チェックのデータ提供			○	
	17	業務システム側で管理しているデータとの整合性チェック	○			
	18	整合性チェック結果の対応 ・不整合データの補正等	○			
	19	業務システムの法改正に伴う修正対応 ・法改正は、データ提供元に発生しても対応する必要あり。 ・修正やテストを含む。	○			
	20	業務システムの法改正に伴う連携インタフェースの修正	○			
	21	業務システムの法改正に伴う統合DBの修正			○	
大量印刷機能	22	マージン調整 ・プリンタに合わせたマージン調整	○			
	23	印刷容量調整 ※2 ・PDFの場合は、1ファイルあたりの最大サイズに制限あり。大量印刷の場合、制限にそってファイル分割を行う必要あり。 ・直接印刷の場合でも大量の場合には、1スプールあたりの印刷ページの分割を行う必要あり。	○			
	24	テスト印刷 ・開発時にテスト印刷を行う。共通基盤の提供する印刷制御に対して、テスト印刷を実行する。	○			
	25	テスト印刷支援 ・申請に基づき、テスト印刷が行われた場合に、プリンタの利用調整を実施して印刷を実行する。 ・テスト印刷は資源節約を意識して効率的に実施すること。				○
ジョブ	26	業務システムの個別ジョブネットの設定 ・業務システム独自でジョブ管理ツールを導入する場合には、業務システム個別でジョブネットの定義や設定を行う。	○			
	27	業務システム間のジョブ連携申請 ・業務システム間で順番制御が必要な連携ジョブは、申請を行う。	○			
	28	業務システム間のジョブ設定 ・業務システムの申請に基づき、業務システム間のジョブ定義を行う。			○	
	29	ジョブ制御用の機能追加 ・ジョブの開始と終了を制御するための開始ファイル、結果ファイルの出力処理を業務システム側で追加する必要がある。 ※3	○			
	30	ジョブ実行テスト ・日次ジョブ等、共通基盤システムと関連するジョブの実行テストを行う。	○			
	31	ジョブ実行テスト支援 ・申請に基づき、ジョブテストが行われた場合に、ジョブ監視等の支援を行う。			○	

外字関係	32	外字の管理 ・外字の管理を行い外字ファイルの作成を行う。		○(市民課)		
	33	外字ファイルの提供(サーバ側) ・外字ファイルを所定の共有フォルダ(基盤提供)に配置する。				○
	34	外字ファイルの受け取り(サーバ側) ・外字ファイルを所定の共有フォルダから取得する。 ・取得した外字ファイルを適用する。	○			
	35	外字ファイルの受け取り(クライアント側) ・外字ファイルをクライアントに配信する。				○
	36	外字の利用確認(サーバ、クライアント) ・外字の表示や印字ができるかの確認	○			
セキュリティ	37	ウィルスのエンジンインストール(サーバ)			○	
	38	ウィルスのパターンファイル適用(サーバ)				○
	39	OSセキュリティパッチ適用 ・適用検討、動作確認、適用依頼	○			
	40	OSセキュリティパッチ適用 ・適用作業				○
	41	監査証跡出力 ・お客様から依頼された業務システムとしての監査証跡の出力	○			
	42	監査証跡保管 ・出力された監査証跡を保存する ・バックアップ機能は、共通基盤を利用しても可能。	○			
	43	監査証跡保管(改ざん防止用複製) ・出力された監査証跡を保存する			○	
	44	その他ログの管理 ・デバッグログや障害調査用のログ等の業務システム固有ログの管理	○			
バックアップ	45	バックアップ領域への格納 ・バックアップ対象を共通基盤から提供されたバックアップ領域へ保存する。	○			
	46	【データ】 バックアップ領域のテープバックアップ ・バックアップ領域をテープ媒体にバックアップする。				○
	47	【データ】 バックアップの遠地バックアップ ・バックアップテープ媒体を遠地に保管する。		○		
	48	【データ】 テープ媒体からディスクへのリストア ・テープ媒体からバックアップ領域へリストアする。 ・業務システムからの依頼により実行する。				○
	49	【データ】 ディスクから業務システムへのリストア ・バックアップ領域のバックアップを業務システムにリストアする。	○			
	50	【OS、アプリケーション】 ・共通基盤から提供されたシステムバックアップ領域へ保存する。 ・共通基盤から提供されたバックアップツールにてバックアップする。	○			
	51	【OS、アプリケーション】 ・システムバックアップ領域をテープ媒体にバックアップする。 ・業務システムから指示があれば実行する。				○
	52	【OS、アプリケーション】 ・バックアップテープ媒体を遠地に保管する。		○		
	53	【OS、アプリケーション】 テープ媒体からディスクへのリストア ・テープ媒体からバックアップ領域へリストアする。 ・業務システムから依頼により実行する。				○
	54	【OS、アプリケーション】 ディスクから業務システムへのリストア ・システムバックアップ領域のバックアップを業務システムにリストアする。	○			
時刻同期	55	NTPサーバの提供			○	
	56	時刻同期設定	○			
番号制度	57	中間サーバコネクタに対する接続を実現する	○			
	58	中間サーバコネクタに対する接続のテストを実施する。	○			
	59	中間サーバコネクタに対するテストの支援を行う。			○	

※1 詳細は開発ベンダー決定後にガイドラインにて確認可能。セキュリティ上、調達時には提示しない。
 ※2 活用方針にて最大サイズの目安を提示。あくまでも目安であるためテストにて確認と調整は必要。
 ※3 開始ファイルは必要があれば。結果ファイルは必須。詳細はガイドラインにて記載。

7. 運用関連

範囲	項番	作業	担当			
			業務	デジタル政策室	共通基盤	統合運用
停電	1	業務システムの停止、及びOSの停止 ・非仮想化サーバの場合	○			
	2	業務システムの停止、及びゲストOSの停止 ・仮想サーバの場合	○			
	3	業務システムの停止、及びOSの停止【統合運用】 ・非仮想化サーバの場合 ・停止手順を統合運用に提供している場合				○
	4	業務システムの停止、及びゲストOSの停止【統合運用】 ・仮想サーバの場合 ・停止手順を統合運用に提供している場合				○
	5	物理サーバの停止				○
	6	物理サーバの起動				○
	7	業務システムのOS起動 ※1				○
	8	業務システムのアプリケーション起動	○			
	9	業務システムのOS起動【統合運用】 ・起動手順書を統合運用に提供している場合				○
	10	業務システムのアプリケーション起動【統合運用】 ・起動手順書を統合運用に提供している場合				○
	11	業務システムの動作確認	○			
OCR	12	OCRの個票の提出	○			
	13	OCRの取り込み				○
パンチデータ	14	パンチデータの提出	○			
	15	OCRの取り込み				○
外部委託データ	16	外部委託データの作成	○			
	17	外部委託データの外部への引き渡し ※電送含む				○
コンビニ収納	18	コンビニ収納データの受け取り				○
	19	コンビニ収納データの分割			○	
	20	データの取り込みとチェック	○			
セキュリティパッチ	21	セキュリティパッチの選定	○			
	22	セキュリティパッチ適用後の動作保障のための確認	○			
	23	セキュリティパッチの適用依頼	○			
	24	セキュリティパッチの適用				○
	25	セキュリティパッチの適用後の動作確認	○			
口座振替	26	口座振替データの送受信				○
運用計画	27	ジョブ実行等の業務スケジュールの提出	○			
	28	ジョブ実行等の業務スケジュールの調整				○
運用引き継ぎ	29	運用マニュアルの提出と統合運用への引き継ぎ	○			
	30	運用手順書の提出と統合運用への引き継ぎ	○			

※1 サーバのOS起動順を制御しなければならない場合は、手順書提示が必要。